

第 33 回 まさかの坂

証券の世界に入って知っただが、相場には三つの坂があるという。「上がり坂」、「下り坂」、そして「まさかの坂」だ。これは経済や政治の世界にも当てはまる格言であろう。思い込みとは怖いもので、世界の投資家を恐怖のどん底に叩き落としたグローバルな金融危機も、最新の金融工学を駆使した金融商品に対する過信に原因があった。ノーベル賞級の金融工学博士たちが編み出したハイテク商品がまさか破綻するとは・・・と。

「まさかの坂」は日本にも出現した。先月の衆議院議員総選挙で自民党は大雪崩を前に為す術を知らず、歴史的な大敗により政権を民主党に明け渡すことになった。

「まさかの坂」に直面したときこそ、指導者の危機管理能力が問われる。だから政界・財界を問わず将来のリーダーを目指す者は若い頃からその訓練を積む必要があり、欧米の幹部候補生の多くが大学では丁稚教育など学ばず、歴史学や哲学を学ぶのである。

2009 年は中華人民共和国の建国 60 周年に当たるが、欧米人にとって今年には第二次世界大戦勃発 70 周年である。1939 年 9 月、ポーランドに侵攻したドイツは一気に全土を席卷し、同時に独仏国境地帯にも重厚な陣を敷いた。これに対して英仏両国は、来るべき会戦はドイツ B 軍集団が集結するフランドル地方であるはずだと判断、そこに 4 個軍団を配置した。そう思い込んだのも無理はない。フランドル南部には広大なアルデンヌの森が広がり、その隣には難攻不落といわれたマジノ線が敷かれていたからである。

ところがドイツ軍は翌年 5 月、突如アルデンヌの森に機甲軍団を突入させた。羊腸の小道に 1000 台を越える戦車部隊が延々 170 キロも連なりながら遮二無二フランスを目指し、急降下爆撃機中隊がこれを上空から援護した。ドイツの猛攻により一週間も経たぬうちに要衝セダンに穴が空き、ドイツ戦車軍団の一点突破・全面展開の前に英仏連合軍は敗走に敗走を重ね、遂にドーバー海峡のダンケルクに追い詰められた。将棋でいえばほぼ詰みである。連合軍に残された途は英国への脱出しかないが、当時イギリスには運用可能な駆逐艦が数隻あるのみで残された時間も乏しく、もしここにロンメル中将率いる第 7 装甲師団が到着すれば、玉砕か降伏するしかなかっただろう。

しかしドイツ軍にも油断があった。まさか英国市民たちが小型船舶（ヨット、漁船、遊覧船、はしけ等）に乗り込み、ドイツ戦闘機が出撃するドーバー海峡を渡り英仏連合軍の救出に向かうとは夢にも思わなかったようだ。この 30 万人を超える救出作戦は、悪天候のためドイツ空軍の出番が少なかったから成功したといわれるが、『偶然に奮戦する者にこそ味方する（ファウスト）』のである。

ドイツ軍がアルデンヌの森に突入した正にその時、英国首相に就任したチャーチルは、英議会で「イギリス人は世界に冠たる民族であり、獅子の心を持つ民である。私は幸運にも獅子に吼えよと命じる権限

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

1/3

を与えられた」と演説し、その通り英国人は土壇場で獅子吼した。英仏軍がダンケルクで投降すれば欧州戦線の勝敗はほぼ決し、そのあとのイギリス大空襲（バトル・オブ・ブリテン）で英国は降伏、米国が参戦する余地もなかっただろう。軍隊が市民を救出するのは当然の義務だが、市民による軍隊救出は世界史に例がない。ここに「まさかの坂」があり、ドイツ軍は長蛇を逸することになったのである。

第二次大戦を勝利に導いたチャーチル首相にも「まさかの坂」があった。1945年7月、ポツダムでトルーマンとスターリンに別れを告げたチャーチルは、総選挙に立ち会うために急ぎ帰国した。凱旋将軍として歓呼の声で迎えられと思っていたチャーチルは、思いもよらぬ与党惨敗に遭い労働党のアトリーに政権を明け渡すことになった。政治は残酷であり、救国の英雄も平和の訪れとともに浮気な国民に捨てられてしまったのである。

先月の自由民主党惨敗を英国の事例と比較したら、あまりにもチャーチルに失礼であるが、自民党も今更過ぎたことを嘆いても仕方ない。敗因を分析し、党再生に向けて全力を尽くせば日はまた昇るだろう。ナポレオン時代の外交官タレーランは「軍人は戦場で斃れたらおしまいだが、政治家は再起するために倒れる」と言ったが、チャーチルはその後6年の雌伏期間を経て76歳で宰相に復帰し、鉄のカーテンを敷く連と対峙することになる。

民主党勝利の報に接し、米国は日本に反米政権が誕生したのではないかと警戒し、中韓両国は与し易い政権が誕生したと喜んでいよう。外交とは外国から好かれても嫌われても困るもので、各国の反応をいちいち気にすることはないが、こと安全保障についていえば新政権にはじっくり時間をかけて方針を定めて欲しいものだ。国内政策は内部の問題だが、「論言汗の如し」というとおり対外的なコミットは取り消せない。

どこの世界でも新ポストについた途端勘違いと心得違いに奔り、空虚で浅薄な精神論で全豹を律しようとする勇ましい愚者がいるものだが、そのような輩に現実はいらない。中国を最貧国から立ち上げた鄧小平氏が偉大であった所以は、一切の精神論を排除し事実に基づいて真理を追究した「实事求是」の精神にある。民主党はいま自信に満ち溢れており、過去の政策と訣別し新機軸を打ち出そうと考えているようだが、戦後日本の復興に思いを馳せれば、過去の自民党領袖たちから学ぶ知恵も多いはずである。（了）

平成 21 年 9 月 15 日

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

2/3

ご投資にあたっての注意事項

手数料等およびリスクについて

株式の手数料等およびリスクについて

- 国内株式の売買取引には、約定代金に対して最大 1.2075% (税込み) (約定代金が 260,869 円以下の場合、3,150 円 (税込み)) の手数料をいただきます。国内株式を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。

国内株式は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。

- 外国株式等の売買取引には、売買金額 (現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買いの場合には加え、売りの場合には差し引いた額) に対して最大 0.8400% (税込み) の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

外国株式は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

債券の手数料等およびリスクについて

- 非上場債券を募集、売出し等により取得いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。

債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、元本の損失を生じるおそれがあります。外国債券は、金利水準の変動等により価格が上下するほか、カントリーリスク及び為替相場の変動等により元本の損失が生じるおそれがあります。また、倒産等、発行会社の財務状態の悪化により元本の損失を生じるおそれがあります。

投資信託の手数料等およびリスクについて

- 投資信託のお取引にあたっては、申込 (一部の投資信託は換金) 手数料をいただきます。投資信託の保有期間中に間接的に信託報酬をご負担いただきます。また、換金時に信託財産留保金を直接ご負担いただく場合があります。

投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なるため、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該金融商品市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価格が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。

株価指数先物・株価指数オプション取引の手数料等およびリスクについて

- 株価指数先物取引には、約定代金に対し最大 0.0840% (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。
- 株価指数オプション取引には、約定代金、または権利行使で発生する金額に対し最大 4.20% (税込み) (約定代金が 2,625 円に満たない場合は、2,625 円 (税込み)) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。

株価指数先物・株価指数オプション取引は、対象とする株価指数の変動により、委託証拠金の額を上回る損失が生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をよくお読みください。

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

3/3